

(2) 全国学力・学習状況調査(令和6年4月実施)

国語

考察(問題と結果の分析)

・話すこと・書くことに関する問題はできている児童が多い。自分の考えが伝わるように表現をどのように工夫すればよいのかということは、理解できている。一方、登場人物の人物像を想像したり、描写をもとに相互関係や心情などを捉えたりすることに課題がある。また、目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして詳しく書いたり、資料を見て分かったことをまとめるたりすることにも課題が見られる。

課題の要因分析

・語彙不足により、文章の内容理解が曖昧になっている。読書活動や辞書引きに繰り返し取り組み、より一層、語彙を増やす必要がある。
・資料を基に、文章を書く活動に慣れておらず、書く目的や意図が明確になっていない。詳しく書く必要がある場合や簡単に書いた方が効果的である場合などを児童自らが判断できるようになることが求められる。

算数

考察(問題と結果の分析)

・数量の関係を、□を用いた式に表すことはよくできている。円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることもできている。一方、除数が小数の計算や問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことに課題が見られる。

課題の要因分析

・除数が小数のときの、小数点の処理のしかたが理解できていない。問題文を読み、記号や言葉を用いて式に表す経験が少ない。